

## &lt;配電盤・制御盤 課題 C&gt;

本装置は、冷却用送風機制御装置である。与えられた作業板にボックスおよび器材を用い、次の項目の仕様に従って制御装置を作り完了後、動作試験を実施しなさい。

## 「装置の概要」

- |         |                |      |           |
|---------|----------------|------|-----------|
| 1. 電源   | 三相交流           | 200V | 50/60 H z |
| 2. 負荷   | 冷却用送風機用三相誘導電動機 | 200V | 2.2kw 2台  |
| 3. 動作説明 |                |      |           |

本装置は、別紙展開接続図に示す冷却用送風機の運転制御を行う。展開接続図に示す M は冷却用送風機駆動用三相誘導電動機である。

手動運転は、切換えスイッチ(COS)を手動側に切換え、1 号機運転ボタンスイッチ(BS2)又は、2 号機運転ボタンスイッチ(BS3)をそれぞれ操作すれば運転することができる。

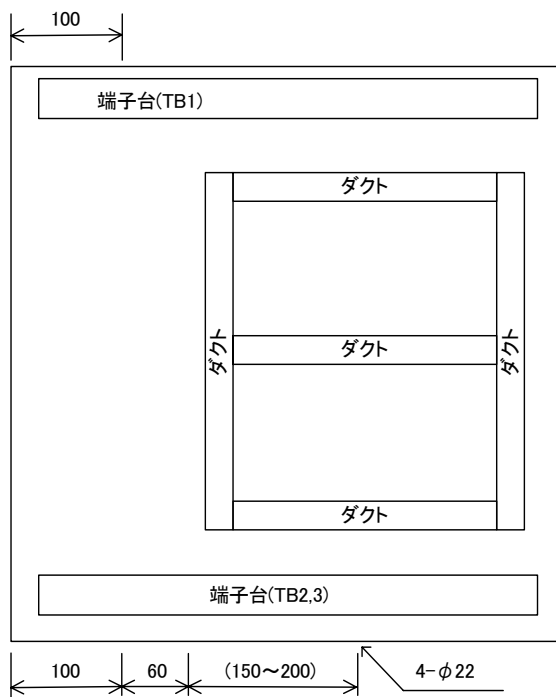
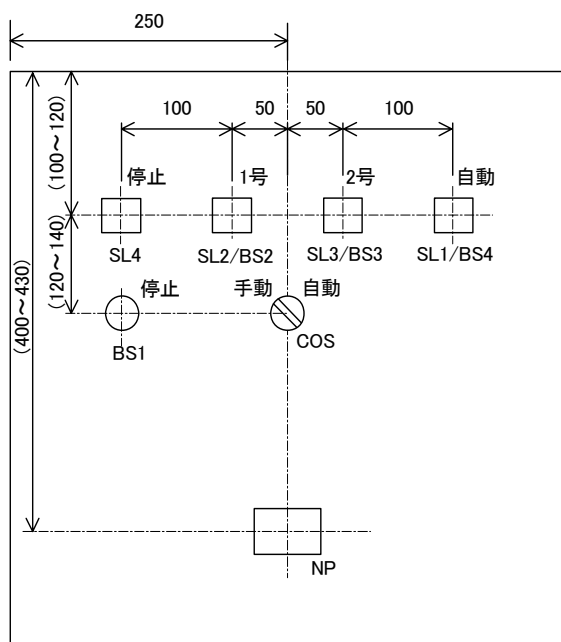
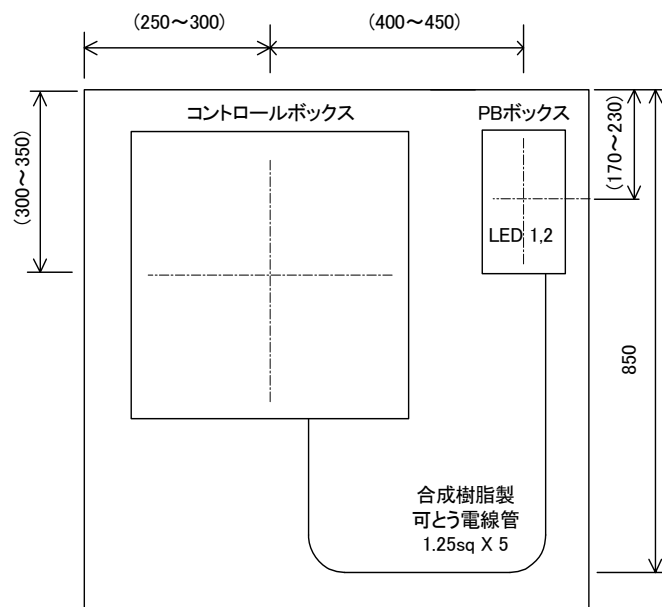
自動運転は、切換えスイッチ(COS)を自動側に切換え、自動運転用ボタンスイッチ(BS4)の操作により行い、2 台の冷却用送風機は自動交互運転される。自動運転中は表示灯(SL1)が点灯して知らせる。

1 号の送風機が運転している時は、表示灯(SL2)が、又、2 号機の送風機が運転している時は、表示灯(SL3)がそれぞれ点灯し表示する。また、1 号機又は 2 号機の表示は LED1 発光表示器により 1 又は 2 を表示する。

なお、自動運転中から手動運転に移行する場合は、停止用ボタンスイッチ(BS1)を操作して、装置を停止させてから、手動運転切換え操作を行う。

装置を停止させたい場合は、停止用ボタンスイッチ(BS1)を操作すると装置は停止し、表示灯(SL4)が点灯する。また、LED1 発光表示器にて“－”(マイナス表示)して停止中を知らせる。

過負荷により熱動継電器(THR1,2)が作動すると装置は停止し、LED2 が発光して異常を知らせる。過負荷の原因を取り除き、異常を解除するには熱動継電器(THR1,2)をリセットする。LED2 は消灯する。



注意事項・( )寸法は競技当日指定とする。

技能五輪全国大会競技課題(C)	
送風機制御装置 配置・加工図	工場電気設備
	標準時間4時間 打切時間4.75時間

